



様式第4号（第6条関係）

### 活動結果報告書

令和 4年 11月20 日

越前市議会

議長 吉田啓三 殿

議員氏名 畑 勝浩

下記のとおり報告します。

日 程 令和4年11月11日（金曜日）～ 令和4年11月11日（金曜日）

活動先 あいぱーく今立 中会議室

活動目的 議員活動報告

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要 （不足のときは、補助用紙を用いる。）

参加者 13名

令和4年9月議会報告

越前市国際化への進め方についての懇談

地域の人口減少への対策の話し合い

地域のシンボルである花筐公園存在認識についての話し合い

今立総合支所の活用方についての話し合い

様式第4号（第6条関係）

### 活動結果報告書

令和4年12月6日

越前市議会

議長 吉田啓三 殿

議員氏名 畑 勝浩

下記のとおり報告します。

日 程 2022年11月22日（火曜日）～2022年11月22日（火曜日）

活動先 北陸電力VPP実証設備 ㈱フレデリッシュ 北陸電力疋田水力発電所

活動目的 地元電力会社の経営活動視察

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要 （不足のときは、補助用紙を用いる。）

災害時における電気自動車の電源としての活用方として特徴的なものを北陸電力は保有する。電気自動車1台1台の給電能力は限られているものの、複数台をまとめ複数階の建物に同時に非常時電源を供給できる。

炭素排出ゼロを目指す経営をしている。世界の流れに沿ってはいるものの、それが全てではないという印象を持ちました。

経営努力だけではカバー出来ない1,000億円という負債を抱えた社会基盤企業の先行きの心配。社内改革を行い最善を尽くしているというものの、説明団に女性はいないし、若手社員からは会社の頭の硬さが聞こえてくる現状があります。

子会社のフレデリッシュ。最新LED照明の完全人工光型植物工場で業務用レタスを生産・販売する。生産規模からしてコンビニ等、大量供給を要求されるには販売出来ない。なかなか販路が見込めず業務利益が伸びない。敦賀拠点生産の限界を見ているようです。子会社とはいえ、電気代高騰のあおりを受け、経営は簡単ではないでしょう。

疋田水力発電所。規模は小さいものの廃棄物を出さず、約500軒の1年間の電気を供給するすぐれた施設。問題なく発電するためには、人力によるメンテナンスが重要。発電機そのものだけでなく、用水路、またその周辺の木々の状態まで目を配らなければいけない。最大出力580kWと北陸電力管内でも小規模のものながら、ごくごく自然な発電方法に感銘を受けました。

## 活動結果報告書

令和5年2月23日

越前市議会

議長 吉田 啓三 殿

議員氏名 畑 勝浩

下記のとおり報告します。

日程 令和5年1月25日(水曜日)～ 令和5年1月26日(木曜日)

活動先 新大阪丸ビル別館(大阪市東淀川区)

活動目的 財政基礎研修Level 1 参加

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要 (不足のときは、補助用紙を用いる。)

1.自治体財政の基礎的理解のために

なぜ財政がわかりにくいのか?

家計に置き換えてイメージを掴むコツ

全ての議員に知っておいてほしい財政の項目

2.財政基礎 歳入編

地方税の区分をゆっくり解説

補助金の仕組みと質疑のための課題

地方交付税の簡単な理解の仕方

地方債ってどんな役割か考え方を知ろう

3.財政基礎 歳出編

税の使いみちを目的別と性質別で押さえる

歳出のポイントの基礎的理解

住民1人あたりのコストを比較

自治体財政の全体像から考える観点

決算カードを見ても難解な文字が大量に並んでいます。財政課で説明を受けても、なかなか理解できないため、教えることに長けている大学教授の講義を受けました。

まず分かったのは、難解な財政用語が並ぶのは内容を正確に伝えるためである。あまりにも正確を期すため、一般では使うことがない文字が並ぶこととなっている。

なので、細かい違いにはとらわれず、自分が持っている言葉に置き換えればいい。

財政の基本は自治体も家や企業と全く同じである。お金は入って、出ているだけ。あまったら貯金、足りなかったら借金。国だけは、貨幣を発行するので別物。

区分は全てを理解しようとするとう頭を抱え込むことにあなるので、ポイントとなる地方税、地方交付税、国庫支出金、地方債を徹底マーク。

自治体にとって大切なのは一般財源である。自治体が自分で使途を聞けることが出来る財源であるから。区分としては、地方税や地方交付税。これがないと、やりたい施策を実行できない。また、一般財源が少ないと、特定財源が入ってくる量が少なくなる。

国庫支出金は自治体を惑わす財源であるので、補助事業の選択の際は、現実の損得をちゃんと考えなくてはいけない。

歳出をみる時には、各歳出項目の大きさだけを見ず、その中に含まれる一般財源の負担分を見ることが必要である。歳出項目はいくつかの財源によって賄われているが、自治体にとって本当の負担は一般財源のみであるから。

地方債が財源として多い場合は、その元利償還金が将来の負担になることに注意すべきである。

標準財政規模、財政力指数、実質公債費比率、将来負担比率、経常収支比率、積立金現在高を決算カードの中で見ると、自治体の財政状況がだいたい分かる。大事な留保財源をしっかり見なくてはいけない。

世界一わかる自治体財政講座というだけあって、わかりやすい講座であった。この知識をベースに上レベル講座の知識を足していけば、決算カードを見るだけで、その自治体の指向性がわかるようになるのではないかな。

こんなに難しいはずの財政講座をこんな楽しいものに替えたものだと感心しました。森教授の性格によるところも大きいと思います。運営している地方議員研究会・杉本氏の地方自治に対する思いの強さも出ているのでしょう。

# 財政基礎研修

# Level 1

世界一  
わかる

# 自治体財政編



1月25日(水) in大阪

2月6日(月) in東京

10:00～12:30

## 自治体財政の基礎的理解のために

- ・なぜ財政がわかりにくいのか？
- ・過去の参加者からのよくある質問から学ぶ
- ・家計に置き換えてイメージを掴むコツ
- ・全ての議員に知っておいてほしい財政の項目

14:00～16:30

## 財政基礎 歳入編

- ・地方税の区分をゆっくり解説
- ・地方交付税の簡単な理解の仕方
- ・補助金の仕組みと質疑のための課題
- ・地方債ってどんな役割か考え方を知ろう

1月26日(木) in大阪

2月7日(火) in東京

10:00～12:30

## 財政基礎 歳出編

- ・税の使いみち目的別と性質別で押さえる
- ・住民1人あたりのコストを比較して見てみよう
- ・歳出のポイントの基礎的理解
- ・自治体財政の全体像から考える観点

14:00～16:30

## 財政健全化のための基礎的課題

～財政破綻の足音を察知するために見る視点～

- ・黒字と赤字を正確に把握しよう
- ・コロナによる基金の変化を知ろう
- ・京都市、新潟市などの事例から学ぼう
- ・財政の健全性を見るためのポイント

### 講師紹介

もり ひろゆき  
**森 裕之**

立命館大学政策科学部  
教授、  
博士(政策科学)

### 略歴

1967年大阪府生まれ。大阪市立大学商学部、同大学院経営学研究科後期博士課程中退後、高知大学助手。その後、高知大学専任講師、大阪教育大学専任講師・助教授をへて、2003年から立命館大学政策科学部助教授。2009年より同教授。財政学とくに地方財政と公共事業を専攻。また、社会的災害(アスベスト問題など)についても公共政策論としての立場から考察。

### 著書・共著

『公共事業改革論』(有斐閣、2008年)  
『検証・地域主権改革と地方財政』(自治体研究社、2010年)、  
『地域共創と政策科学』(晃洋書房、2011年)

### 論文・研究発表

「国土強靱化」の財政と地域政策(2013年)  
社会資本の老朽化問題(2012年)  
公共事業と一括交付金(2012年)等

↑ FAX 050-6868-9679 ↑

お申込みは ☎ FAX または ✉ メールにて

お申込み後、事務局から折り返し「受講確認書」を一両日中にFAXまたはメールにて送付します。「受講確認書」に従って、事前に口座へお振込みください。



メール申込み方法

mail@chihogiken.or.jp



FAX申込み書

申込書に明記の上、FAXで050-6868-9679宛にお送りください。  
参加される講座にチェックボックスへ  チェックください。

in大阪	
1月25日 (水曜日)	10:00~12:30 <input type="checkbox"/> 自治体財政の基礎的理解のために
	14:00~16:30 <input type="checkbox"/> 財政基礎 <b>歳入編</b>
1月26日 (木曜日)	10:00~12:30 <input type="checkbox"/> 財政基礎 <b>歳出編</b>
	14:00~16:30 <input type="checkbox"/> 財政健全化のための基礎的課題 ~財政破綻の足音を察知するために見る視点~

in東京	
2月6日 (月曜日)	10:00~12:30 <input type="checkbox"/> 自治体財政の基礎的理解のために
	14:00~16:30 <input type="checkbox"/> 財政基礎 <b>歳入編</b>
2月7日 (火曜日)	10:00~12:30 <input type="checkbox"/> 財政基礎 <b>歳出編</b>
	14:00~16:30 <input type="checkbox"/> 財政健全化のための基礎的課題 ~財政破綻の足音を察知するために見る視点~

お名前	(フリガナ)	貴議会名	( 期目 )
電話番号	( ) -	FAX番号	( ) -
E-mail	@		
領収証宛名	ご本人様名 ・ その他 ( )		
会場の参加を希望せず、 郵送サービスでのお申込みの方は チェックしてください	<input type="checkbox"/> 当日不参加(資料、USB音声データ、領収証 郵送希望) <small>音声データの無断転載等はいしに同意して申込みます</small> <b>*定員がございますので、チェックされた方は来場されてもご入場をお断りさせていただきます。必ず欠席される方のみチェックしてください。</b>		
郵送先の住所	*郵送希望の方は ご記入ください	郵便番号	( - )

開催場所  
in大阪

新大阪丸ビル別館

4講座 | 〒533-0033 大阪市東淀川区  
同場所 | 東中島1-18-22 丸ビル別館



- ▶ JR新大阪駅 東口より 徒歩2分
  - ▶ 地下鉄御堂筋線・新大阪駅 ⑤⑥番出口より 徒歩8分
- 近隣に「本館」や「新館」もございますが、会場は「別館」です。お間違えのないようお越しください。 京都・神戸まで約30分

開催場所  
in東京

リファレンス新有楽町ビル

4講座 | 〒100-0006 東京都千代田区有楽町  
同場所 | 1丁目12-1 新有楽町ビル2階



- ▶ JR有楽町線 有楽町駅 中央西口/日比谷口より 徒歩1分
- ▶ 東京メトロ有楽町線 有楽町駅 D2より連絡
- ▶ 東京駅から 徒歩10分 ▶ 東京駅からタクシーで約500円

受講料

1講座 15,000円(税込)

受講料は「受講確認書」到着後に  
事前にお振込みをお願いします。

\*キャンセルは、7日前までにご連絡ください。

お問合せ  
事務局

地方議員研究会

TEL 050-6868-9678  
FAX 050-6868-9679  
メール mail@chihogiken.or.jp

〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1-2-2 大阪駅前第2ビル2階5-6号室

## 活動結果報告書

令和 5 年 4 月 10 日

越前市議会

議長 吉田啓三 殿

議員氏名 畑 勝浩

下記のとおり報告します。

日 程 2023年3月29日(水曜日)～2023年3月30日(木曜日)

活動先 リファレンス新有楽町ビル(千代田区有楽町)

活動目的 財政基礎研修Level 3 参加

研修・調査・その他活動事項及びその結果概要 (不足のときは、補助用紙を用いる。)

1 財政の基礎と資料の見方 類似団体一覧での財政比較

財政状況資料集の意義と見方のポイント

京都市の事例から財政分析の必要性を再確認 財政危機の足音はどの時点で把握できたかの確認

2. 財政力指数、経常収支比率、健全化判断比率を比較

財政が悪いとは、どのような状態か

健全化判断比率のクリアの意味

人件費、職員数の比較分析